



進級・入学おめでとうございます

4月を迎え、新しい生活が始まっています。いっぽの利用も、放デイから、生活介護に変更になったり、子どもたちの進級に伴って利用時間がこれまでと違ったりしています。でも、顔つきがキリッとして成長したように感じています。写真は春休み中に畑の前で撮りました。

今年も生き生きとした写真を紹介します。



ワクチン接種会場

11歳から17歳までの子どもたちを対象に、これまで新型コロナウイルスのワクチン接種の会場を提供してきましたが、3回目の接種が4月28日に予定されています。

また、5歳から10歳までの子どもたちを対象にした接種についても、5月の連休以降に接種会場を提供するという調整が進んでいます。4月28日分はすでに人数が確定しているようですが、5月以降の分はまだ人数が確定していないようですので、希望があれば、いっぽまでお知らせください。調整次第ですけどおそらく大丈夫です。もちろん、利用者以外でも接種は可能です。

進級を祝う会



おやつにシュークリームをいただきながら開催しました。一人一人が進級の喜びを発表することができました。

いっぽでは、帰りの会などでも、こうやって、みんなの前で自分の考えを発表する場を意図的に取り入れています。なかなか発表出来ない子も多いのですが、何度もやるうちにこの写真のように、みんなの前で大きな声で発表する姿が見られます。成長はうれしい限りです。

ボルダリング

市内松川にあるレッドロックの厚意でボルダリングを経験させていただきました。最初は恐る恐る壁にしがみついていたが最後には上まで登れる子も出てきて驚きました。



ヘリコプター立って続けに飛来

3月28日の朝、いっぽの庭(水梨小の校庭)にドクターヘリが着陸しました。



5月17日に校庭で消防署がヘリコプターも参加する演習をするということだったのでその練習か?と思ったのですが違うようでした。その翌週の4月5日には仙台市消防局のヘリコプターが水梨小学校の校庭のすぐ近くで旋回をして帰っていきました。みんなで手を振ったから?これも理由は分かりませんが子どもたちは大喜びでした。



水梨コミュニティセンター

管理が市役所に移ったということで担当課長さんが挨拶に来ました。「子どもたちがゴミ拾いをしている」というと目を潤ませていました。子どもたちの活動が認められてよかったと思いました。センターの清掃やゴミ拾いなど、これからもできる範囲で実践していくことが地域の貢献につながるんだと思いました。



きれいな花壇

地域の方がいっぽに訪問した帰りに、「綺麗な花壇だね」と呟られました。去年の秋に担当スタッフを中心に、子どもたちが球根や苗を植えたものです。花が待ち遠しい。

収穫が楽しみ

昨年から本格的にスタートした畑での野菜づくり。今年もじゃがいもとサヤエンドウを植えました。昨年は育てた野菜で交流会をする予定でしたが、新型コロナの影響で縮小開催となりました。今年は水梨キッズかふえで配りたいですね。

